

議事 2

資料 3 - 4

【印旛保健医療圏】

2025年に担う役割と機能別病床

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考	
【病院】																								
1	独立行政法人国立病院機構下志津病院	○	○	○	○					○	○	○	筋ジストロフィーや重度心身障害者（児）		150	50	240	440					老朽化に伴う病棟建替えを予定しており、地域包括ケア病棟の休棟分を再稼働し地域医療連携を強化したい	○
2	成田赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		107	550			657					【変更前】高度急性期109 救命救急センターの病室を一部統合・改修するとともに、設備等を充実させることで、高機能化を図る。(2021年報告)	○	
3	公益財団法人日産厚生会佐倉厚生園病院			○						○	○	回復期機能を強化していく。			45	136	181						○	
4	医療法人鳳生会成田病院	○	○	○	○	○				○	○			120	60	240	420							
5	医療法人社団透光会大栄病院					○										120	120							
6	医療法人社団愛信会佐倉中央病院									○				96			96							
7	医療法人社団樹徳会佐倉整形外科病院					○								33			33							
8	東邦大学医療センター-佐倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			405				405					【変更前】高度急性期447 大学院として、より高度な医療を提供し地域医療の中核を担うことを目的として、病床の削減を行う(2021年報告)。		
9	聖隷佐倉市民病院	○	○	○	○	○				○	○	慢性腎臓病、整形外科、摂食嚥下障害	8	391			399					許可病床を1床減少し、地域包括ケア病棟を増床（2020年）		
10	医療法人それいゆ会四街道さくら病院									○	○	現在の療養病棟を継続したいと考えている					95	95					一般病床を療養病床に転換し、4床廃止済（2018年）	
11	医療法人徳洲会大日徳洲会病院																0					病院建物、設備機器の老朽化、医療環境の提供面、設備構造面において医療機関としての存続が困難なため、同一医療圏にある成田富里徳洲会病院に122床移転し、同病院は閉院した(2020年)		
12	医療法人社団威風会栗山中央病院					○								92			92							
13	医療法人徳洲会四街道徳洲会病院	○	○			○	○							220			220						○	
14	医療法人社団誠和会長谷川病院	○	○	○	○					○					51	57	108						○	
15	医療法人みつや会新八街総合病院	○	○	○	○	○				○	○			60	40	91	191							
16	医療法人甲辰会海保病院					○								37			37							
17	医療法人平成博愛会印西総合病院	○	○	○	○	○				○	○				120	60	180	42						
18	日本医科大学千葉北総病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			574				574					26床廃止済(2018年)		
19	医療法人社団白翔会千葉白井病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○				45	55		100					開設者変更(2018年)		
20	医療法人社団聖仁会白井聖仁会病院	○		○	○					○	○			109		84	193					【2022変更】 ・変更前 急性期69、慢性期124  令和4年10月頃に療養病棟40床を一般病棟に転換することを計画しております。 消化器、眼科、口腔外科医師の入職に伴い診療機能の更なる拡充を図り、地域医療を担う医療機関として地元ニーズに応え、その目的をしっかりと果たしていきたいと考えております。直近では整形外科手術症例も増加しており、急性期一般病棟を増やすことで入院患者のスムーズな受け入れを実現していきたい。		
21	医療法人社団東光会北総白井病院					○								53		105	158							
22	医療法人社団樹々会日吉台病院	○	○	○						○				66			66					7床廃止済(2017年)		

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考
23	医療法人社団千葉光徳会中沢病院 (新)千葉しずい病院										○	慢性期医療、回復期医療、地域包括ケア医療			41	270	311			新築移転に伴い地域性やニーズを考慮し、41床分回復期リハビリテーション病棟へ変更予定。新築移転に伴い設備の充実、人員増員等で許可病床をフル稼働する(2019年)。			
24	医療法人徳洲会成田富里徳洲会病院	○	○	○	○	○				○	○		10	296	47	54	407			高度急性期8床→10床、急性期235床→296床 回復期42床→47床、慢性期0床→54床 同一法人内の大日徳洲会病院から病床移転予定。移転分の整備は令和2年6月予定。6月～8月供用開始予定。救急を中心とした急性期患者の受入要請が増加しており今後も引き続き救急患者の受入に必要としていくため高度急性期・急性期病床の増床が必要。 ※令和2年6月供用開始している。			
25	成田リハビリテーション病院		○								○	脳疾患、怪我、骨折、関節置換術後など急性期病院等からの転院先病院（回復期リハビリテーション病院）			100		100						
26	医療法人社団育誠会北総栄病院					○					○			64			64						
27	社会福祉法人コーレ優都会南ヶ丘病院										○	脳神経外科				51	51			「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針に関する調査票」「設問2」において、当院は2025年までに100床増床希望で記入いたしましたが、千葉県健康福祉部健康福祉政策課担当者様より、今回の調査は、基本的に配分を受けている病床数の範囲内での回答を想定している。今後の増床検討に関しては、その旨を備考として記載するような形で対応させていただきたい。とのメール連絡があり、今後の増床検討について備考欄にて記入いたします。 当院は、2025年までに100床増床致したい。理由は次の通りです。 ①当院の位置するユーカーが丘エリアは印旛医療圏の最西部であり、基準病床数に対して既存病床数が524床不足している東葛南部医療圏に隣接していることから、当院が増床することにより、印旛医療圏のみならず、東葛南部医療圏にお住いの皆様に貢献できると確信しております。 ②当院の位置する印旛医療圏は平成37年の必要病床数に対して回復期機能の病床数が1,289床不足(28年度病床機能報告に基づく)、かつ、回復期機能圏域内完結率が63.5%で36.5%が周辺圏域に流出しており、当院が回復期病床を増床することにより、印旛医療圏にお住いの患者様は、自宅のそばで治療することが可能となり地域医療に大いに貢献できると確信しております。 ③現在、当院は一般病床の重度意識障害者施設等の入院基本料を届け出ておりますが、今後、回復期病床、慢性期病床及び終末医療を行うことにより、地域包括ケアシステムとして、隣接地にある急性期医療の東邦大学医療センター佐倉病院をはじめとする地域医療連携が、さらに高まると共に地域高齢者施設を含めた地域医療・福祉・介護に貢献できると確信しております。			
28	国際医療福祉大学成田病院	○	○	○	○	○	○	○	○				600				600			2020年開院			
【診療所】																							
29	医療法人社団愛弘会みらいウイメンズクリニック									○				19			19						

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定				
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考
30	医療法人社団宝樹会森川産婦人科クリニック	○						○						0				0			分娩・婦人科手術（入院を必要とする手術）を行わなくなったため。R2.9.2廃止届提出。		
31	医療法人社団そうクリニック													(19)			(19)			2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)			
32	医療法人社団千陽会さくらクリニック																			廃止済(2019年)			
33	医療法人社団禎豊会潤生堂医院	○	○	○	○		○			○								○		病床廃止済(2018年) 【変更前】休棟等9			
34	医療法人社団仁香会ウインド・ミル・クリニック							○						19			19						
35	たて産婦人科佐倉分院	○								○	子宮がん			5			5						
36	医療法人社団芽ばえの会春成祥子レディースクリニック									○				10			10						
37	医療法人社団陽政会長岡産婦人科クリニック										調査未回答			(10)		(10)				調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)			
38	医療法人社団陽政会ジェニス長岡										調査未回答			(7)		(7)				調査未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)			
39	医療法人社団誠仁会みはま佐倉クリニック									○				19		19							
40	医療法人社団爽愛会小林循環器クリニック		○	○						○	終末期医療					19	19						
41	医療法人社団工藤外科内科	○	○							○						0	0			夜間病床勤務者確保が困難なため病床廃止(2020年)			
42	いしいクリニック →医療法人社団三樹会 ウイング土屋レディースクリニック									○				9		9				地域周産期医療に貢献するため、休棟中だったいしいクリニックを分院として開設し周産期医療を再開(2021年5月)。			
43	岩沢クリニック													(14)		(14)				2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)			
44	医療法人社団誠仁会みはま成田クリニック	○		○						○	人工透析、泌尿器一般並びに泌尿器科領域の癌			18		18							
45	医療法人社団美修会松岸レディースクリニック							○						19		19							
46	医療法人社団鴻志会日吉台レディースクリニック									○	不妊治療			9		9							
47	医療法人社団明生会東葉クリニック・17ホート									○	透析					19	19						
48	弓立産婦人科							○						11		11							
49	(仮称)北総整形外科									○	整形外科、リハビリテーション科				19	19					令和5年4月供用開始予定		

注1) 「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている）医療機関に○をつけています。

注2) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色しています。

注3) 前回報告時以降、変更があった箇所について、下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注4) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。